



## 第29回例会報告 \*通算例会回数4099回目\* (3月31日 於 今治商工会議所2階 大会議室)

## 【出席報告】

・会員数 55名 ・出席数 31名 ・欠席数 23名  
 ・当日出席率 61.20% ・前々回修正出席率 100%

<欠席会員>阿部、青野(淳)、安藤、平田、廣川、神道、菅、冠、小堀、宮道、西本、大澤、岡本、佐々木  
 田崎、渡辺(仁)、八木(正)、八木(真)、山本

〔免除会員〕青野(明)、檜垣(巧)、村上、光藤

<3/17欠席補填>(3/7今治北)安藤、平田、廣川、板脇、神道、菅、片山、冠、小堀、桑森、宮道、大澤、大河内、坂本  
 田中、渡辺(仁)、八木(正)、八木(真)、山本、米北、吉武

## ◇会長報告・【中世に遡る由緒ある役職SAAの由来について】

SAAとは「サーージェント・アット・アームズ」の略で、日本語に訳すと「武装下士官」となり、十字軍時代のイギリス国王リチャードI世の身辺警護を担当した兵士がその始まりでした。その後、国王の身辺警護から王室や議会の守衛役になり、現在でもイギリスの植民地であったアメリカ・カナダ・オーストラリア・ニュージーランド等では、国会・議会の守衛役としてこの名称が残っています。RCでは1910年シカゴで第一回大会が開催された当時、SAA役にセントルイスRCのウェルヘルケ氏が任命されて会場を仕切ったのが始まりで、1921年スコットランドのエジンバラで開催された大会では、北アイルランドのベルファストRCから贈られた「こん棒」を携えていたそうです。RC創生期、奉仕の理想についての論戦で掴み合いの争いが起こり、それを仲裁する役目を担ったという伝説があるようで、現代でも会場監督係という呼称では軽すぎるため、SAAだけが英語として残っているのではないのでしょうか。

◇幹事報告・【清掃奉仕・早朝例会のご案内】4月14日(木)今治城・吹揚公園 朝6:30～清掃開始・7:00～例会  
 お弁当・お茶をご用意しております。雨天の場合は、例会のみ開催となります。ロータリーバッチ着用をお願いします。  
 ※4月13日(水)16時までに出欠連絡を事務局までご連絡ください。よろしくお願ひいたします。

◇親睦活動委員会・お誕生日スピーチ・坂本考弘会員:2月・3月は仕事が忙しく例会に参加出来ませんでした。1年間、健康に気を付けて頑張っていきたいと思ひます。

## 大分類別卓話

## ◆八木伸樹会員『ロシア訪問について』

①1回目のロシア訪問:1回目のロシア訪問は2006年3月、そもそもの目的地はエジプト観光でしたが、アエロフロートを使った関係でモスクワのシェレメチェボ空港でトランジットビザを取得し、数時間だけモスクワ観光をしました。観光スポットとしては、エジプトではギザのピラミッド、アブシンベル神殿、王家の谷、モーセ山等を、またモスクワでは赤の広場、聖ワシリイ大聖堂・グム百貨店等を訪れました。

②2回目のロシア訪問:2019年6月、坊ちゃん劇場公演の「誓いのコイン」という舞台を、愛媛県と繋がりのあるオレンブルグで上映することを目的に、愛媛県とロシアの文化交流を図る使節団に同行しました。ちなみに「誓いのコイン」とは、日露戦争下の松山に捕虜として収容されていたロシア兵と地元の日本人看護婦(時代背景的にあえて看護婦表記)の物語です。加えてこの使節団以後、愛媛とロシアの文化、経済、学術等の交流により、相互の理解と親善に貢献する事を目的として「愛媛ロシア友好協会」が設立され、現在法人・団体63団体と個人15名が会員となっています。▼サンクトペテルブルクを観光し、世界4大美術館の一つであるミルタージュ美術館にも行ってきました。美術館の中は豪華で混雑もなくゆっくりと見学出来、非常に楽しい思い出を作りました。

③最後に:日本とロシアが文化・経済の面で繋がることで、弊社もお酒の売上を期待出来ればと思っていたのですが、現在このような状況になってしまい非常に残念に思っています。早くこの状況が落ち着きロシアと愛媛県が再び交流出来る日が来ることを心待ちにしております。



## 次回例会(4月7日)

## 【ロータリー情報委員会アワー】

<会員誕生日祝> 田崎 泰三氏 (4/7) 藤田 康二氏 (4/11)  
 <配偶者誕生日祝> 河野 通則氏 (4/8) 平田 勝豪氏 (4/12)  
 <結婚記念日祝> 檜垣 巧氏 (4/11)

〔 笹 〕